

平成13年度 文学部 授業計画表[syllabus]

**地2選必・社免歴免選
史東2選・社免歴免選**

科目名 (英文名)	外国地誌(アジア) World Regional Geography (Asia)	4単位 担当者	(ふりがな) ふくしまよし和 福島義和
授業のねらいと概要:			
インドと中国という2つの大国にはさまれた東南アジアを浮かび上がらせるために、自然的条件を前提に政治・経済的問題と歴史・文化的問題の両側面から総合的にアプローチを試みる。地誌学ではなく、地域研究を志向する。			
教科書と参考図書: その都度、紹介する。地理学関連のみならず、他の隣接科学の文献もどんどん読破して欲しい。			
評価法 : 前期試験、後期試験、レポート。試験80% レポート20%が目安となる。 本年度は、少し厳しく行うので、その覚悟で出席すること。			
【授業計画】			
回数	授業内容とそれに必要な準備	回数	授業内容とそれに必要な準備
第1回 ～2回	地誌学・地域研究及び国際関係論との研究視点の違い —グローバリゼーションを背景として—	第15回 ～16回	プライメイトシティ(Primate city)と都市・農村関係 —ランクサイズルールの適用—
第3回 ～4回	東南アジアとはいかなる地域か —地域区分の再検討—	第17回 ～18回	インフォーマルセクターと都市貧困層の形成
第5回 ～6回	東南アジアの自然環境と稻作 —母なる川と大河—	第19回 ～20回	第三世界の人口急増をいかに抑えるか —中国とインドを事例—
第7回 ～8回	東南アジアの諸民族と国家形成 —国家とは?—	第21回 ～22回	中国の2大都市(北京と上海)の事例研究
第9回 ～10回	中国の少数民族とその政策	第23回 ～24回	インドの2大都市ムンバイ(ボンベイ)とチェンナイ(マドラス)の事例研究
第11回 ～12回	照葉樹林文化(カシ・クス)と雲南地方 —根栽農耕文化との関連—	第25回 ～26回	アジア研究からみた第三世界研究の意義と今後の展開 —アフリカ及びラテンアメリカ研究との比較から—
第13回 ～14回	東南アジアの都市 —もちこまれた世界—		(スライドとビデオをなるべく使用したい。そして、その際簡単な感想文を書かせるので、しっかり出席するように。)